熊本県ふるさとくまもと応援寄附金「夢教育応援」団体登録要綱

（趣旨）

第１条　この要綱は、熊本県ふるさとくまもと応援寄附金における夢教育応援（以下「夢教育応援寄附金」という。）により、熊本県ゆかりの方から応援を受けようとする団体（以下「夢教育被応援団体」という。）の登録について必要な事項を定める。

（登録の要件）

第２条　次の各号のいずれかに該当する団体は、夢教育被応援団体へ登録を申請することができる。

（１）熊本県立の高等学校及び高等部を設置する特別支援学校

（２）熊本県内に設置された学校法人立及び株式会社立の高等学校

（３）公益社団法人、公益財団法人、特例社団法人、特例財団法人、一般社団法人及び一般財団法人で、次のいずれにも該当する団体

　 　ア 県内の高校生の進学や就職の意欲を盛り立てるような取組や支援を実施する団体

イ 県外に居住する会員等を１００名以上擁し、そのネットワークを通じた寄附が見込める団体

（登録の申請）

第３条　前条の団体が登録を希望するときは、次に掲げる書類を知事に提出しなければならない。

（１）熊本県立の高等学校及び高等部を設置する特別支援学校、又は熊本県内に設置された学校法人立の高等学校

　 　ア 熊本県「夢教育被応援団体」登録申請書（別記第１号様式）

（２）熊本県内に設置された株式会社立の高等学校

　 　ア 熊本県「夢教育被応援団体」登録申請書（別記第１号様式）

　イ 定款

　 　ウ 直近１か年の事業報告書及び収支計算書又はこれに準ずるもの

　 　エ 役員名簿

　 　オ その他知事が必要と認める書類

（３）前条の要件を満たす公益社団法人、公益財団法人、一般社団法人、一般財団法人並びに特例社団法人及び特例財団法人

　 　ア 熊本県「夢教育被応援団体」登録申請書（別記第２号様式）

　イ 定款又は寄付行為

　 　ウ 直近１か年の事業報告書及び収支計算書又はこれに準ずるもの

　 　エ 役員名簿

　 　オ その他知事が必要と認める書類

（登録の決定）

第４条　知事は、前条の申請を受理したときは、適正な審査を行い、「夢教育被応援団体」として登録することを決定するものとする。

（決定の通知）

第５条　知事は、前条の規定により「夢教育被応援団体」として登録することを決定したとき又は登録しないことを決定したときは、別記第３号様式により当該団体へ通知するものとする。

（登録の有効期間）

第６条　登録有効期間は、前条の規定による通知の日から、知事により登録を抹消される日までの期間とする。

（登録後の対応）

第７条　知事は、「夢教育被応援団体」として登録された団体名を「夢教育被応援団体一覧」に登載し、熊本県ふるさとくまもと応援寄附金の募集に際し広く周知するものとする。

２　「夢教育被応援団体」として登録された団体は、卒業生、会員等の関係者に対して、パンフレットの配布やホームページによる広報など、積極的な周知に努めるものとする。

３　寄附指定を受けた団体は、寄附者に対し使途報告（別記参考様式１または２）を行うものとする。ただし、当該寄附者が、住所、氏名等の個人情報を県から団体へ提供することに同意しない場合を除く。

（登録の変更）

第８条　「夢教育被応援団体」は、第３条に掲げる書類の内容に変更があったときは、熊本県「夢教育応援団体」登録変更届（別記第４号様式）に、変更後の書類を添えて速やかに知事に届けなければならない。

（登録の抹消）

第９条　知事は、登録する「夢教育被応援団体」が次のいずれかに該当するときは、その登録を抹消することができる。

（１）第２条に規定する要件を満たさなくなったと認められるとき

（２）偽りその他不正の手段により登録されたと判明したとき

（３）当該団体から登録取下げの申出があったとき

（４）その他知事が特に必要があると認めるとき

２　「夢教育被応援団体」は、知事が前項第１号、第２号及び第４号の事由を確認するために必要と認める書類を求められたときは、速やかに提出しなければならない。

３　前項第３号の申出は、登録取下届（別記第５号様式）により行うものとする。

（雑則）

第10条　この要綱に定めるもののほか、「夢教育被応援団体」の登録に関し必要な事項は、別に定める。

　附　則

１　この要綱は、平成２２年６月７日から施行する。

（別記第１号様式）

熊本県「夢教育被応援団体」登録申請書

平成　　年　　月　　日

　熊本県知事　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　団　体　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　 印

当団体は、熊本県ふるさとくまもと応援寄附金「夢教育応援」団体登録要綱に定める「夢教育被応援団体」として登録したいので、同要綱第２条の規定により申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 団　体　名 |  |
| 主たる事務所の所在地 | 〒 |
| 代表者氏名 |  |
| 設立（登記）年月日 |  |
| 寄附金の活用を希望  する事業内容 |  |
| 同窓会等との連携・ＰＲ方法 |  |
| ホームページ(URL) |  |
| 担当所属・担当者氏名 | 所属名）  職　名）　　　　　　　　　氏　名）  ＴＥＬ）　　　　　　　　　ＦＡＸ）  E-Mail) |

（別記第２号様式）

熊本県「夢教育被応援団体」登録申請書

平成　　年　　月　　日

　熊本県知事　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　団　体　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　 印

当団体は、熊本県ふるさとくまもと応援寄附金「夢教育応援」団体登録要綱に定める「夢教育被応援団体」として登録したいので、同要綱第２条の規定により申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 団　体　名 |  |
| 主たる事務所の所在地 | 〒 |
| 代表者職・氏名 |  |
| 設立（登記）年月日 |  |
| 会員数（うち熊本県外の居住会員数） | （　　　　） |
| 団体の活動内容（実績） |  |
| 寄附金の活用を希望  する事業内容 |  |
| 会員等との連携・ＰＲ方法 |  |
| ホームページ(URL) |  |
| 担当者氏名 | 職　名）　　　　　　　　　氏　名）  ＴＥＬ）　　　　　　　　　ＦＡＸ）  E-Mail) |

（別記第３号様式）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　税第　　　号

平成　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　様

熊本県知事

熊本県「夢教育被応援団体」登録（不登録）決定通知書

　平成　　年　　月　　日付けで申請のあった、熊本県「夢教育被応援団体」登録については、（下記のとおり）「夢教育被応援団体」として登録する（しない）ことを決定しましたので、熊本県ふるさとくまもと応援寄附金「夢教育応援」団体登録要綱第５条の規定により通知します。

記

（※不登録のとき）

・不登録の理由：

（別記第４号様式）

熊本県「夢教育被応援団体」登録変更届

平成　　年　　月　　日

　熊本県知事　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　団　体　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　 印

このたび、熊本県ふるさとくまもと応援寄附金「夢教育応援」団体登録要綱に定める「夢教育被応援団体」として登録している内容に変更があったので、同要綱第６条の規定により届け出ます。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 団　体　名 |  |
| 主たる事務所の所在地 | 〒 |
| 代表者氏名 |  |
| 変更の内容 |  |
| 担当所属・担当者氏名 | 所属名）  職　名）　　　　　　　　　氏　名）  ＴＥＬ）　　　　　　　　　ＦＡＸ）  E-Mail) |

（別記第５号様式）

熊本県「夢教育被応援団体」登録取下届

平成　　年　　月　　日

　熊本県知事　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　団　体　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　 印

このたび、熊本県ふるさとくまもと応援寄附金「夢教育応援」団体登録要綱に定める「夢教育被応援団体」としての登録を取り下げたいので、同要綱第８条の規定により届け出ます。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 団　体　名 |  |
| 主たる事務所の所在地 | 〒 |
| 代表者氏名 |  |
| 取り下げの理由 |  |
| 担当所属・担当者氏名 | 所属名）  職　名）　　　　　　　　　氏　名）  ＴＥＬ）　　　　　　　　　ＦＡＸ）  E-Mail) |

（別記参考様式１）

**ふるさと納税（寄附金）「夢教育応援分」活用報告**

○○高校を応援していただきました皆様へ

　昨年度は、「ふるさと納税」を通じて○○高校に対し貴重な御寄附をいただき、誠にありがとうございました。

　おかげ様で、平成○○年度に本校にいただいた寄附金は、○○件、○○○○円になりました。

　本日は、皆様からいただいた貴重な志の活用内容について、御報告いたします。

　今後とも、ふるさと熊本の子ども達へ熱い御支援を賜りますようお願い申し上げます。

○○高等学校　校長○○○○

**１　創立○○周年記念事業**

寄附活用額○○円

　○月○日、○○さんをお招きして記念講演を実施しました。「○○」をテーマに、素晴らしいお話をしていただき、生徒達も大変感銘を受けました。

**３　○○の整備**　　　寄附活用額○○円

　老朽化していた○○を修繕し、併せて周辺整備も行いました。明るくきれいな環境になり、生徒達が使いやすくなりました。

**２　図書の購入**　　　寄附活用額○○円

　生徒に人気のある○○シリーズなど、計○○冊の本を購入し、「夢教育応援文庫」として貸し出しています。

写真等

写真等

写真等

（別記参考様式２）

**ふるさと納税（寄附金）「夢教育応援分」についての御報告**

○○高校を応援していただきました皆様へ

　昨年度は、「ふるさと納税」を通じて○○高校に対し貴重な御寄附をいただき、誠にありがとうございました。

　おかげ様で、平成○○年度に本校にいただいた寄附金は、○○件、○○○○円になりました。

　皆様からいただいた貴重な志の活用方法について、校内で検討して参りましたが、

①　平成○○年度に○○○○○○を控えており、今年度分及び来年度分と合わせて活用させていただくことになりましたので、御報告いたします。

②　今回は次年度に繰り越すこととし、より効果の高い活用方法を検討することとなりましたので、御報告いたします。

　今後とも、ふるさと熊本の子ども達へ熱い御支援を賜りますようお願い申し上げます。

○○高等学校　校長○○○○